

第2弾!

-H30年3/16(金)-

ご報告です

湘南地区MEN

デビューへの道!

～うどんづくり編～

を開催しました♪



地域に一步を踏み出すきっかけづくりとして、昨年6月に開催した「おつまみクラッカー編」に続く第2弾! 「湘南地区MENデビューへの道～うどんづくり編～」を開催しました!

60代～80代の方から申し込みがあり、当日の参加者は26名となりました。

3人一組で手打ちうどんに挑戦し、作ったうどんは釜揚げうどん、ほうとうにして、みんなでおいしく昼食としていただきました♪

一から手作りしたうどんの味は格別! 参加者同士の話も弾み、笑顔と会話の途切れない、とても楽しい時間を共有でき、参加された方々から、「また参加したい!」とのお声をたくさんいただきました。

今後も、第3弾・第4弾のイベントを企画する予定です!

開催時には回覧などでお知らせしますので、みなさんぜひご参加ください♪



♡参加者の声♡

(アンケート一部抜粋)

- ・なごやかな感じでよかったです。多少なりとも名前と顔がわかる人が出来て良かった。
- ・参加するのを躊躇していましたが、とても楽しく終わることが出来ました。
- ・初めての参加でびっくり。とても楽しかったです。
- ・大変楽しかった。また機会があったら参加したい。



「湘南地区支援チーム」って、なに?? →裏面を見てね♪

「湘南地区支援チーム」って、なに??

「湘南地区支援チーム」とは、茅ヶ崎市の重点的な取り組み（コーディネーター配置事業）として、湘南地区社会福祉協議会（ボランティアセンター湘南）、福祉相談室すみれ、茅ヶ崎市社会福祉協議会が協力して実施しており、「地域のつなぎ役」として連携し、相談支援業務や民生委員・児童委員などの関係機関・団体との連携調整、ボランティアの育成、地区内の新たな取り組みの検討などを行っているチームです。

「コーディネーター配置事業」って、なに??

茅ヶ崎市独自の取り組みで、地区を単位に、さまざまな活動をしている住民の方と専門職が協力して困りごとに取り組むチームづくりの事業です。

住民の方がさまざまな相談に対応する「福祉なんでも相談」のほか、日ごろの活動の中でキャッチした「ちょっと気になる…」ということを、福祉相談室や茅ヶ崎市社会福祉協議会の職員など専門職と共有し、解決に向けて一緒に考え、チーム（地区支援チームのこと。湘南地区なら、湘南地区支援チーム）を作って取り組んでいきます。

地域の方が「これ、どうしたらいい？どこに相談すればいいの？」と迷ったときに相談できたり、制度では対応できないような課題に対して、地域としてどうしたらいいかを話し合える場があったりすることで、支え合える地域、誰もが安心して暮らせる地域づくりへとつながっています。

「福祉なんでも相談」って、なに??

福祉なんでも相談は、より地域住民からの相談を受けやすくするために、地域で活動している住民がさまざまな相談に対応する相談窓口です。湘南地区の「福祉なんでも相談」実施日は次のとおりです。

- ♡ 受付日時：毎月第3火曜日 13:30～15:30
- ♡ 受付場所：ボランティアセンター湘南 ハート&ハート(茅ヶ崎市浜見平 11-1 ハマミーナ内)
- ♡ 電話：0467(85)3000
- ♡ F A X：0467(85)3322

コーディネーター配置事業の詳細は、茅ヶ崎市もしくは茅ヶ崎市社会福祉協議会のホームページにて、「みんながつながる ちがさきの地域福祉プラン（第3期地域福祉計画・第5次地域福祉活動計画）」をご参照ください。

この事業についてのお問い合わせは… 茅ヶ崎市福祉部福祉政策課（82-1111 内線 3221～3223）
茅ヶ崎市社会福祉協議会（85-9650）

